

2016年

消費者大会は、年1回開催され、県民の皆さんの学習・交流の場です。どなたでも参加できます。

# 岩手県消費者大会

『下流老人』の著者の藤田孝典さん来盛!

参加無料

10月31日(月) 10:30~15:00 サンビル7階

◆午前:全体会 10:30~12:30

## 1. 全体会基調講演「誰もがおちいる下流老人

### ~若者から高齢者への貧困の連鎖を断ちきろう!



《藤田孝典さんのプロフィール》

■1982年生まれ、33歳。首都圏で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカー。NPO法人ほっとプラス代表理事。聖学院大学人間福祉学部客員准教授。反貧困ネットワーク埼玉代表。ブラック企業対策プロジェクト共同代表。厚生労働省社会保障審議会特別部会委員。

【主な著書】

『下流老人 一億総老後崩壊の衝撃』(朝日新聞出版 2015)『ひとりも殺させない』(堀之内出版 2013)など多数。

NPO法人ほっとプラス代表理事 **藤田孝典** さん

東日本大震災から5年半が経過しました。岩手県では未だ1万5千人が仮設住宅暮らしを余儀なくされ、そのうちの10%の入居世帯が退去後の居住先が決まっておらず、高齢や貧困などで生活再建のめどが立たない人もいます。仮設を出た後に本当に生活できるのか、復興格差が拡大し、被災者が抱える問題は深刻になっています。

道半ばの経済政策「アベノミクス」のもとで、貧困と格差が拡大しています。今、全労働者の約4割が非正規雇用です。雇用の悪化は格差を拡大し、貧困は若者から高齢者まであらゆる世代に広がっています。今年の国民生活基礎調査では、生活が苦しいと答えた人が60%に達しました。

「貧困問題は個人の責任ではなく社会的な構造が問題。社会保障制度をもっと実情に合わせ変えることが必要。」と藤田孝典さんは指摘します。貧困の連鎖を断ちきり、誰でもなりえる「下流老人」を防ぐにはどうしたらいいのか、藤田さんの講演を聞いてみんなで考えあいましょう。

## 2. アピール提案

◆午後:分科会 13:10~15:00

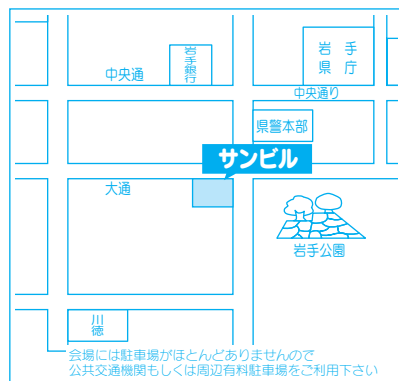
6つの分科会から興味があるところへご参加ください。

1	食を考える	どう選ぶ? 私たちの食べるもの	4	消費者問題	消費者被害の現状と対策~賢い消費者をめざして
2	憲法問題	憲法カフェ~憲法を学んで、気軽におしゃべり~	5	被災地の復興	被災地の現状、そしてこれから...
3	環境問題	捨てればゴミ、循環させれば資源~捨てる前に考えよう~	6	子どもの貧困問題	地域で広がりはじめた子ども食堂と、子どもや親たちの状況

- お弁当を用意します(500円)。個人参加で必要な方はお申し込みください。(団体からの参加は事前に取りまとめます。)
- 保育もあります(200円)。5日前までに申し込んでください。

主催 岩手県消費者大会実行委員会 後援 盛岡市  
岩手県滝沢市土沢220-3 岩手県消費者団体連絡協議会内

参加申し込みは **TEL 019-684-2225**  
**FAX 019-684-2227**



会場には駐車場がほとんどありませんので公共交通機関もしくは周辺有料駐車場をご利用下さい

